

みんなの思いを乗せて

東京2020オリンピック聖火ランナー

令和元年12月25日、聖火ランナーが東京2020組織委員会で決定されました。本市からは吉田良志恵さんと平野太朗さんが県内応募者約2,800人の中から選ばれました。二人にお話を伺いました。

吉田良志恵さん

「選ばれたことにびっくりしています。塩竈市民の方たちの思いを乗せて精いっぱい走りたいと思います。応募に至った理由は、3B体操の講師として復興住宅にお邪魔したときの経験が大きいです。住んでいる方から『周りの方は初対面で声をかけづらい近所付き合いも減ってしまっただ』という声をよく聞き、もっと人と繋がるきっかけ作りをしなければと感じました。聖火リレーでは聖火のバトンタッチで人との繋がり大切さを表したいと思います。ランナー全員の繋がりが一つのものを作り上げることを感じながら走りたいです」と話してくれました。

平野太朗さん

「内定通知が来たときはただただ驚きました。本番まで約半年あるのでしっかりと準備したいです。そして体調を整えて万全の状態に臨めるようにします。今は本番に向けて野球

のバットをトーチに見立て練習しています。震災のときは3歳だったので、初めのうちは震災の大変さを理解していませんでした。大人たちが慌てている様子、避難所の生活、何日かして見たテレビの映像などから事態の重大さに気づかされ、大変なことが起きたんだと思いました。復興五輪ということで聖火ランナーを通して、たくさんの人に笑顔や塩竈の元気を届けられるように自分が笑顔で走れるようにしたいです」と話してくれました。

東京2020オリンピックの聖火リレーは6月21日に「桂島」マリナーゲート塩釜「海岸通り表坂」のコースで通過する予定です。二人が市内を走れるかは未定ですが、皆さんも日本中を走る聖火ランナーたちへ声援を送ってみませんか。



▲吉田良志恵さん(左)と平野太朗さん(右)

しおがまの昔・懐かし

思い 出写真館 ⑩

今回は、昭和59年3月に撮影された写真を紹介いたします。

当時を知る塩釜地区消防事務組合の皆さんに、お話を聞きました。

本塩釜駅前の「小松ビル」で行われた消防訓練の一幕です。

地上約15メートルのビルの屋上から、救助隊員がロープ1本で地上へ降下します。

この訓練は「春の火災予防運動」の一環として、ビルの内部から火災が発生したという想定の下、行われました。はしご車を使った救助訓練や、消火訓練を実施するなど、多くの市民の皆さんに「火の用心」を呼びかけていました。



昭和40年代から平成10年頃までの塩竈の写真を集めています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。政策課 市政情報係 (022-355-5728) までお問い合わせください。



葬儀式場 城東館 雅庵



火葬式 15.0 22.5 27.5 万円～ (税別) 万円～ (税別) 万円～ (税別)



家族葬 30.0 45.0 55.0 万円～ (税別) 万円～ (税別) 万円～ (税別)

上記のタイプは、いずれも生花・供物・棺を含んだ安心のセット価格です。

“優しい”小さなご葬儀シリーズ
どんな事でもお気軽に、ご相談下さい

〒985-0871 宮城県多賀城市留ヶ谷3丁目6番10号
城東葬祭 業務運営会社【株式会社 雅庵】

雅庵 城東館

お取扱ひ品目

- ・墓石の修繕
- ・仏壇じまい
- ・人形供養
- ・遺品供養
- ・納骨
- ・法号彫刻
- ・墓じまい
- ・仏具販売
- ・仏具供養
- ・遺品整理
- ・送骨(海外含)



もしもの時
かけつけます。
いそぐん

史都多斎城

TEL 022-368-8810 (代)

24時間365日対応

ヨークベニマル塩釜店近く、向泉院様道路向 FAX: 022-368-8820

